

情報処理安全確保支援士登録者について（2019年10月1日時点）

【登録者総数】

19,417
--------

【男女別 内訳】

男性	女性
18,243 (94.0%)	1,174 (6.0%)

【年代別 内訳】

平均年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
41.7	4	1,362	6,362	8,291	3,064	328	6
	0.0%	7.0%	32.8%	42.7%	15.8%	1.7%	0.0%

【合格年度別 内訳 ※1】

区分	情報セキュリティスペシャリスト											
	テクニカルエンジニア (情報セキュリティ)											
	1,155 (5.9%)			13,680 (70.5%)								
年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
人数	297	448	410	1,770	1,641	1,367	1,556	1,564	1,572	1,982	2,228	

区分	情報処理安全確保支援士				
	4,429 (22.8%)				
年度	2017春	2017秋	2018春	2018秋	2019春
人数	1,031	924	781	907	786

※1 上記以外に、153名の試験免除対象者が含まれます。試験免除対象者は、情報処理の促進に関する法律第7条に基づき、試験に合格した者と同等以上の能力を有すると認められた者となります。

【地域別 内訳 ※2】

北海道	東北	関東	中部・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外
238	479	13,672	1,698	2,101	386	196	645	2
1.2%	2.5%	70.4%	8.7%	10.8%	2.0%	1.0%	3.3%	0.0%

※2 2019年10月1日時点の「自宅住所」（都道府県）に基づき集計しています。都道府県別申請者数は別紙参照。

【業種別 内訳 ※3】

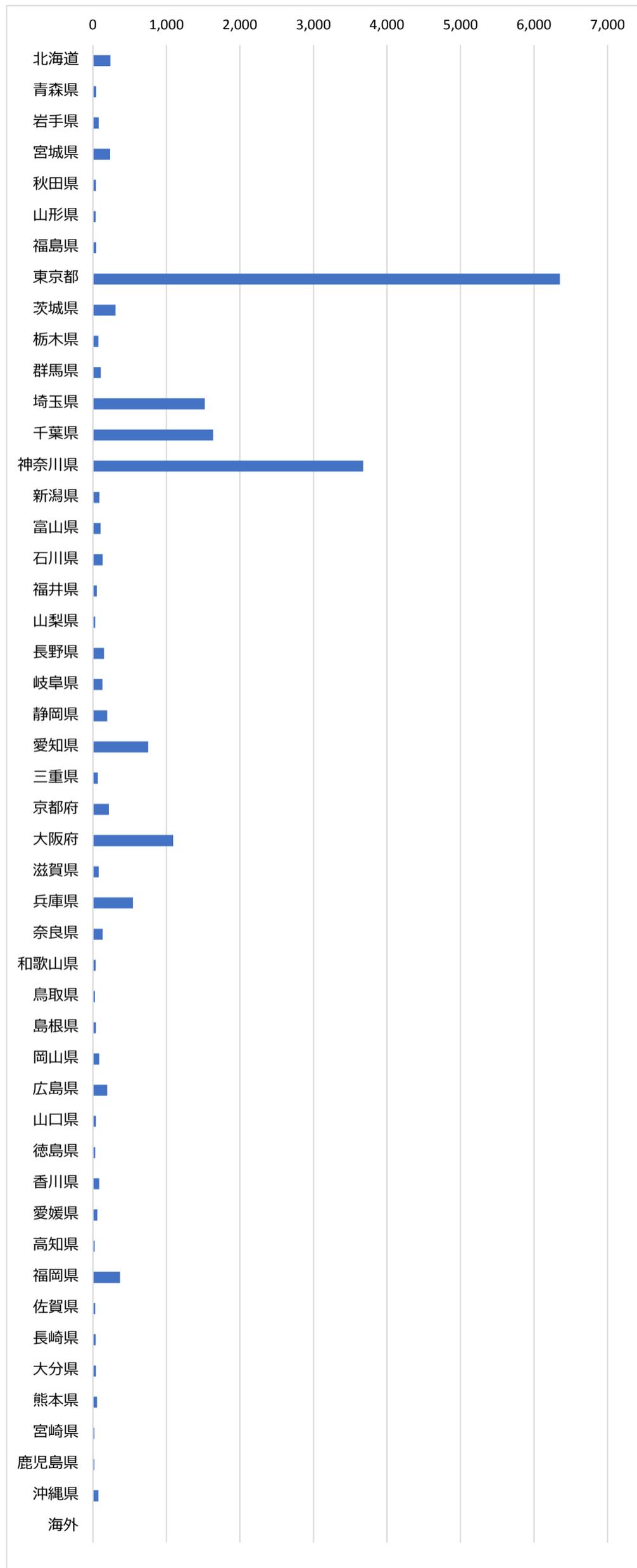
勤務先の業種	人数	割合
情報処理・提供サービス業	6,923	35.7%
ソフトウェア業	2,794	14.4%
製造業	1,037	5.3%
運輸・通信業	955	4.9%
サービス業	510	2.6%
コンピュータ及び周辺機器製造又は販売業	468	2.4%
官公庁、公益団体	425	2.2%
金融・保険業、不動産業	374	1.9%
その他（学生など）	291	1.5%
建設業	198	1.0%
教育（学校、研究機関）	195	1.0%
卸売・小売業、飲食店	138	0.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	92	0.5%
医療・福祉業	68	0.4%
調査業、広告業	21	0.1%
農業、林業、漁業、鉱業	3	0.0%

※3 登録申請時に添付された「現状調査票」の記載に基づき集計しています。なお、回答は任意となります。

情報処理安全確保支援士 都道府県別申請者数 (2019年10月1日時点)

別紙

地方	自宅都道府県	登録者数
北海道	北海道	238
東北	青森県	46
	岩手県	77
	宮城県	233
	秋田県	40
	山形県	39
	福島県	44
	関東	東京都
茨城県		307
栃木県		73
群馬県		106
埼玉県		1,523
千葉県		1,636
神奈川県		3,676
中部・東海	新潟県	90
	富山県	102
	石川県	133
	福井県	51
	山梨県	30
	長野県	151
	岐阜県	130
	静岡県	193
	愛知県	751
	三重県	67
	近畿	京都府
大阪府		1,091
滋賀県		79
兵庫県		545
奈良県		133
和歌山県		36
中国	鳥取県	25
	島根県	40
	岡山県	85
	広島県	194
	山口県	42
四国	徳島県	31
	香川県	85
	愛媛県	58
	高知県	22
九州・沖縄	福岡県	371
	佐賀県	31
	長崎県	36
	大分県	40
	熊本県	56
	宮崎県	19
	鹿児島県	19
	沖縄県	73
海外	海外	2
合計		19,417



[注]2019年10月1日時点の「自宅住所」(都道府県)に基づき集計しています。